

増田進
患者さんと生きる

超満員の上映会



増田先生の記録映画とあって上映会の銀河ホールは超満員

トークイベントも

旧沢内病院時代から現在も地域医療に貢献している増田進先生の記録映画「増田進患者さんと生きる」の上映会が10月15日、銀河ホールを会場に開かれました。

上映会は深澤晟雄の会も加入する実行委員会主催で行われ、当日の来場者は305人を数えて「銀河ホール久しぶりの超満員」という声も聞かれました。

映画は、北上市在住の都鳥拓也さん・伸也さんの双子兄弟による制作で、増田先生の地域住民の健康や命を守る献身的な姿が、96分の映像に収められています。

上映後は、映画制作で監督を務めた伸也さんの司会で、増田先生と大学の後輩に当たる北村道彦西和賀さわうち病院長によるトークイベントが行われました。

席上、増田先生の語る旧沢内病院時代のエピソードや医療活動は来場者と共有する部分が多く、現代医療の考え方にも共感を呼ぶなど、会場は増田先生との一体感に浸った上映会となりました。

冊子パンフも好評

上映会場では映画のストーリーや増田先生を知る各界著名人の寄稿、都鳥伸也監督との対談などを掲載した冊子パンフも好評で完売でした。

この冊子パンフは深澤晟雄資料館で1冊1080円で販売しています。

資料館の冬期休館

28年12月1日～29年3月31日

深澤晟雄資料館は12月1日から来年3月31日まで冬期休館といたします。ただし、予約開館には対応しますので下記によりご相談ください。

電話：0197-85-3838（資料館）⇒不在転送⇒
予約受付担当者の携帯電話へ

来館当日の開館には対応しかねる場合もありますので、早めの予約をお願いします。

ご寄付に感謝

秋田県にかほ市	阿部 九一郎様
栃木県宇都宮市	塩谷 京子様
埼玉県新座市	榎井道典・ゆく様
埼玉県さいたま市	高田 健様
宮城県仙台市	加藤 邦夫様
福岡県福岡市	原山 映子様
岩手県金ケ崎町	菅原 崇之様

資料館の 感想／ートから



深澤哲学に共感深く

昨年に続き2回目の訪問です。及川氏の本（「村長ありき」など）は何回も読みました。深澤晟雄氏の哲学には共感すること多々あり、実際に訪れることで、その思いを深くします。

（京都府 鈴木隆純様ご夫妻）

北海道から マイカーで

映画「いのちの山河」を見て北海道からマイカーで来ました。今度は息子にも見せたいと思います。

（北海道北見市 佐々木泰様）

先輩の理念 思い新たに

偶然寄りましたが、大変良い資料を拝見しました。思想的には宮沢賢治、哲学者カントに通じる理念を持っていた大先輩（東北大）と思いを新

たにしました。

（埼玉県狭山市 梅原誠様）

生命尊重の 精神後世に

「命が何よりも大事である」とわが市長も言っています。この精神をいかに伝え続けていくか、大人としての責任が今問われます。つながっていく命を大切に。そして未来へ。

（兵庫県宝塚市 井上保子様）

深澤精神に 難局救う魂

この豪雪の村から生まれた



台湾から教育視察

台湾国際教育旅行連盟一行8人で資料館を訪ねました。「生命尊重」の理念や行政施策が理解できたこと、心から喜びを感じます。深澤村長の「志あれば必ずやり遂げられる」精神にも感動し、尊敬します。

（国立武陵高級中学校長 林清波様）

村長に感銘 福祉の道へ

深い魂、困難を退けて前に進む深澤村長のお仕事ぶり、人となりを資料館職員から拝聴し、ただ、ただ感動させられました。今の日本が迎えている数々の難局、それを救うヒントがたくさん深澤精神の中に宿っています。

（三重県松阪市 松浦良代様）

地方自治の 原点ここに

40年来のあこがれの地に来ました。ただただ感動のみです。資料館女性職員の詳細なご説明に涙がこぼれました。地方自治の原点ここにありと改めて思いました。

（愛知県岡崎市 山本仁司様）

1960年代の学生時代、沢内村の村長を中心とする保健福祉活動を知り、感銘を受